

指導日時：平成27年10月29日（木）第2校時

指導学級：第2学年2年5組（男19名、女子21名）

指導者：宮城県石巻西高等学校 教諭 菊池 潔

1 単元名 [コミュニケーション英語Ⅱ] Lesson 6 The Power of Japanese Pop Culture
桐原書店 「WORLD TREK English Communication Ⅱ」

2 単元の目標

①外国の人が日本語を学ぶ動機を聞き取ったり、読み取ることができる。

（理解の能力）（関心・意欲）

②単元に含まれる文法事項や重要表現を理解し活用している。

（表現の能力）（知識・理解）

3 指導にあたって

（1）単元について

海外の人が日本語を学ぶ気になるにはいろいろな動機や目的がある。その動機や目的を理解し、習った表現を用い自分の考えを平易な英語で表現できる力を養うには適した単元である。

（2）生徒の実態

学習意欲の高い生徒が多い。暗誦などにも積極的に取り組む。しかし、自力で英文を作ることを苦手にしており、学んだ事柄を応用して自分の考えを表現する力に欠けている。

（3）指導について

①表現する能力を高めるためにペアで学習できるように指導していく。本校の研究主題である生徒同士の学び合いのきっかけになるように努める。

②強調構文の学び通して級友の考え方や、優れた面（発表の内容・取組みの姿勢）を発見できるようにしたい。

4. 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
ペアワークに取り組んでいる。	日本のポップカルチャーに関する話題について英語で応答できる。	本文の概略をとらえられる。	用いられる語句や文構造、文法事項などについての知識を身につけている。

5. 単元の指導と評価の計画（全8時間）

	小単元	学習活動	評価の観点・評価規準・評価の方法
第1時	Part 1	Part 1 の文法・新出単語	【知識・理解】 強調構文 の基本を理解している。（ワークシート）
第2時 （本時）	Part 1	Part 1（前半）導入、語彙、内容理解、音読、表現（強調構文）	【関心・意欲・態度】ペアワークに取り組んでいる。 【表現の能力】英文で表現できる（ワークシート）
第3時	Part 1,2	Part 1（後半）導入、語彙、内容理解、音読 Part 2 の文法	【関心・意欲・態度】ペアワークに取り組んでいる。 （ワークシート・観察） 【知識・理解】 挿入 の基本を理解している。（ワークシート）
第4時	Part 2	Part 2（前半）導入、語彙、内容理解、音読	【関心・意欲・態度】ペアワークに取り組んでいる。 （ワークシート・観察） 【理解の能力】概略をとらえられる。 （ワークシート）
第5時	Part 2,3	Part 2（後半）導入、語彙、内容理解、音読、 Part 3 の文法	【関心・意欲・態度】ペアワークに取り組んでいる。 （ワークシート・観察） 【知識・理解】〈seem + to 不定詞〉の基本を理解している。（ワークシート）
第6時	Part 3	Part 3（前半）導入、語彙、内容理解、音読	【関心・意欲・態度】ペアワークに取り組んでいる。 （ワークシート・観察） 【理解の能力】概略をとらえられる。 （ワークシート）
第7時	Part 3	Part 3（後半）導入、語彙、内容理解、音読	【関心・意欲・態度】ペアワークに取り組んでいる。 （ワークシート・観察）
第8時	Lesson Summary Language Review	本文英文の内容に関する質問を聞いて答える。 文法事項の復習	【知識・理解】単元で学習した文法事項や語彙が定着している。（観察）

6. 本時の指導

(1) 題材名 Lesson 6 The Power of Japanese Pop Culture Part 1

(2) 本時のねらい

- ・ペアワークを通して新出単語を復習し、内容の概略を捉える。
(関心・意欲・態度)
- ・強調構文を使って、身近なことを表現できる。(表現の能力)

(3) 本時の評価規準

評価の観点	具体の評価規準	Aとする具体的な姿	Cに対する手立てする
関心・意欲・態度	ペアワークに取り組んでいる。	積極的にペアワークに取り組んでいる。	生徒同士学びあえるような声かけをする。
外国語表現の能力	強調構文を用いて身近なことを英文で表現することができる	強調構文を用いて、身近なことについて英文を作成し発表することができる。	基本的な強調構文を具体的に示し、それを用いて表現できるように促す。

(4) 学習指導上の工夫

本校の研究主題と関連するワークシートを使い、前後・左右のペアとの学習の機会を多くすることにより学びを深めさせる。

(5) 準備物

ワークシート

(6) 本時の展開

段階	学習活動	形態	指導上の留意点	評価												
導入 ① 5分	○挨拶と Warming up 強調構文を含む文とその直前の文をペアで意味のかたまりごとに文末から文頭へ徐々に伸ばして音読させる。	一斉 ペア	○文末が強く発音されるようにする。													
導入 ② 5分	○強調構文を用いた英文をペアで発表。5人程度に全体に発表させる。	ペア 一斉	○ペアや級友の優れた面に触れさせる。	(表現の能力) 身近なことを英語で表現できているかを発表を元に評価する。												
導入 ③ 5分	○新出単語(句)を復習する <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"><tr><td>currently</td><td>folklore</td></tr><tr><td>originality</td><td>amaze (d)</td></tr><tr><td>later</td><td>storyline (s)</td></tr><tr><td>aspect (s)</td><td>manga</td></tr><tr><td>increase</td><td>professionals (s)</td></tr><tr><td>do research on ~</td><td></td></tr></table> ・ワークシートを使い練習する。	currently	folklore	originality	amaze (d)	later	storyline (s)	aspect (s)	manga	increase	professionals (s)	do research on ~		一斉 ペア	○アクセントの位置に注意させる。 ○各語(句)を覚えたかペアで確認させる。	
currently	folklore															
originality	amaze (d)															
later	storyline (s)															
aspect (s)	manga															
increase	professionals (s)															
do research on ~																
展開 ① 10分	○概略を捉える ・ T/F questions 1 Wayne wants to do research on Japanese anime in Japan. (F) 2 He became interested in Japanese anime in his teens. (T) 3 Many foreign students are interested in Japanese pop culture. (T) 4 There are study programs that teach how to create anime. (T)	一斉	初めに各自で取り組ませ、後にペアで確認させる。													
展開 ②	・ Q&A 1 What is Wayne Sheperd interested in?		初めに各自で取り組ませ、後にペアで確認させる。	(関心・意欲・態度) ペアになり質問応												

<p>10分</p> <p>展開③</p> <p>10分</p>	<p>2 Why did Wayne come to like Dragon Ball and Sailor Moon?</p> <p>3 Many foreign students come to Japan. What do they learn besides Japanese language through many programs?</p> <p>●</p> <p>1 He is interested in (Japanese folklore).</p> <p>2 It was (because of their interesting storylines.)</p> <p>3 They learn (current culture, and sometimes how to create anime).</p> <p>○本文を読む 〈音読〉</p>	<p>一斉 ペア</p>	<p>初めに一斉に音読し、その後ペアでリレー音読させる。</p>	<p>答に積極的に取り組んでいるかを評価する。</p>
<p>まとめ</p> <p>5分</p>	<p>○まとめ</p> <p>Can you understand the outline?</p> <p>強調構文を理解できたか？</p>	<p>一斉</p>	<p>・クラス全体に問いかける</p>	

7) 板書計画

/He is very interested/ in Japanese folklore. However,/ **it was** anime/ **that** originally attracted him / to Japan.

8) ワークシート (別途)

Lesson 6 part 1 ワークシート

Task 1 強調構文の復習

黒板に書かれた文を強調構文にしなさい。

黒板の文：

- 強調構文：① It was () that () .
 ② It was () that () .
 ③ It was () that () .

Task 2 新出単語（語句）の復習

	Japanese		English			Japanese		English	
1	現在	副			7	側面	名		
2	民間伝承				8	マンガ			
3	独創性				9	増加する			
4	～をびっくりさせる				10	プロ			
5	後で				11	～を研究する			
6	(話の)筋								

Task 3 T/F questions

1. Wayne wants to do research on Japanese anime in Japan. T/F 根拠は () 行目
 2. He became interested in Japanese anime in his teens. T/F 根拠は () 行目
 3. Many foreign students are interested in Japanese pop culture. T/F 根拠は () 行目
 4. There are study programs that teach how to create anime. T/F 根拠は () 行目

Task 4 Answer the Questions

- 1 . What is Wayne Shepherd interested in?
 A: He is interested in () .
 2 . Why did he come to like Dragon Ball and Sailor Moon?
 A: Because of () .
 3 . Many foreign students come to Japan. What do they learn besides Japanese language?
 A: They learn () .

自己評価

Can you understand the outline? ◎ ○ △

強調構文が理解できましたか? ◎ ○ △

参考資料

English	1	2	Japanese
Wayne Shepherd			ウェイン・シェパードさんは
was born and raised			生まれ育ちました
in the United States.			アメリカ合衆国で
Currently,			現在
he is studying Japanese			彼は日本語で勉強しています
at a local university.			地元の大学で
He is very interested in Japanese folklore			彼は日本の民間伝承にとっても興味を持っていて
and want to come to Japan			日本に来たいと思っています。
to do research on it.			それについて研究するために
However,			しかし
it was anime			アニメでした
that originality attracted him			もともと彼を引きつけたのは
to Japan.			日本に
The originality of this art form			このアート形式の独創性が
amazed him.			彼をびっくりさせました
when he saw <i>Pokemon</i> on the Internet.			彼が『ポケモン』をインターネットで見たとき
At that time,			当時
he was in high school.			彼は高校生でした
Later,			その後
he came to like			彼は好きになりました
<i>Dragon Ball</i> and <i>Sailor Moon</i>			『ドラゴンボール』や『セーラームーン』を
because of their interesting storylines.			話の筋のおもしろさから
Many foreign students			多くの外国人学生が
come to Japan.			日本にやっ来て来ます
They are attracted			彼らは魅せられています
by various aspects of Japanese pop culture.			日本のポップカルチャーのいろんな側面に
such as anime and manga.			アニメやマンガといった
To meet the increasing interest of such students,			そのような学生のますます増大している興味に合わせて
many study programs			多くの学習プログラムが
are being created.			作り出されているところです
They teach not only Japanese language,			それらは日本語を教えるだけでなく
but also current culture,			現代文化もまた
and sometimes			時には
how to create anime.			アニメ制作の仕方も
Some students even acquire			身につける学生さえいます
the skill and knowledge			技術や知識を
to become professionals.			プロになるための

